

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	福岡医療専門学校
設置者名	学校法人福岡医療学院

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	柔道整復科	夜・通信	17 単位	9 単位	
	鍼灸科	夜・通信	15 単位	9 単位	
	理学療法科	夜・通信	13 単位	12 単位	
	診療放射線科	夜・通信	13 単位	9 単位	
	看護科	夜・通信	11 単位	9 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校ホームページ： https://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	福岡医療専門学校
設置者名	学校法人福岡医療学院

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページの「理事会名簿」において公表する。
URL： <https://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	西島整骨院 会長	2021.4.1 ~ 2022.3.31	教育研究を担当する。医療業界から求められる教育研究に関するニーズを法人運営に取り入れる役割が期待される。
非常勤	市議会議員	2021.4.1 ~ 2022.3.31	適切な法務が運用されているかを管理する役割が期待される。
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	福岡医療専門学校
設置者名	学校法人福岡医療学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 教育課程編成委員会等にてカリキュラムの内容、到達目標等についての見直しを行う。それを踏まえ担当教員を中心に授業計画書を作成する。4月頃に授業計画書を学生に配布し、同時期に学校ホームページ上で公開する。</p>	
授業計画書の公表方法	http://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 各授業科目は定期試験、レポート等により客観的かつ厳正に評価を行っている。評価は0～100点にて行い、授業科目の学修成果を把握している。また、単位の認定は成績判定会議を行い決定している。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各授業科目は定期試験、レポート等により客観的かつ厳正に評価を行っている。評価は0～100点にて行い、授業科目の学修成果を把握している。また、単位の認定は成績判定会議を行い決定している。本校での授業科目は各学科の養成校指定(認定)規則により、免除される科目以外はすべて必修であり、当該学科・学年における履修科目に大きな差はない。そのため成績の分布については受講科目の点数を平均して順位を算出し、クラス内の相対的習熟度(順位)を把握し、指導を実施している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>https://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学則第21条において、学則第10条(成績評価)に定める授業科目の成績評価に基づいて、校長は課程修了の認定を行う。また所定の修業年限以上に在学し、課程を修了したと認めた者には、卒業証書を授与する。この内容については、ホームページで公開している。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>https://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	福岡医療専門学校
設置者名	学校法人福岡医療学院

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html
収支計算書又は損益計算書	http://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html
財産目録	http://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html
事業報告書	http://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html
監事による監査報告（書）	http://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	柔道整復科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2760 単位時間/ 単位	1575 時間	390 時間	180 時間	0 時間	615 時間
			2760 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人		143人	0人	19人	24人	43人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載したシラバスを作成しホームページ上で公開する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の成績は100点満点とし、定期試験及びその他の各種資料（定期試験以外の試験、学習態度、出席状況等）に基づいて決定する。原則として60点以上を合格とする。実技実習、臨床実習の成績についても同様とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。毎学年ごと授業日数の3分の1以上欠席したものは進級、卒業せしめないものとする。
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>クラス運営は複数担任制を導入している。出席状況、補充指導等とおして日々の状況をクラス担任が把握し、保護者との連携を密に取り対応している。また学生支援室を設置し、学生相談の場として万全なフォロー体制を構築している。さらに附属クリニックにおける専門医の健康相談等の場を設けている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
62人 (100%)	5人 (8.1%)	57人 (91.9%)	0人 (0%)

(主な就職、業界等)

整骨院：あしなが整骨院、いまはやし整骨院、おはな整骨院、温誠堂 ウォーミング、介正鍼灸整骨院、勝しんきゅう整骨院、からだコンディショニング ふくおか整骨院、きずな整骨院、くすの樹整骨院、くつろぎはり灸整骨院、健人堂整骨院、さくら通り整骨院、佐々木整骨院、佐々木はりきゅう整骨院、サンライズ鍼灸整骨院、城南スポーツ整骨院鍼灸マッサージ院、新とびうめ整骨院、スポーツトレーナーチーム シームズはりきゅう整骨院、ゼロスポ鍼灸・整骨院、禅院整骨院、東洋はり灸整骨院はるひ、たんぼぼ鍼灸整骨院、豊中岡町整骨院、和整骨院、なごみ鍼灸整骨院、にしぐち鍼灸整骨院、西新中央整骨院、はやしだ整骨院、東比恵はりきゅう整骨院、ひらの鍼灸整骨院、ぷらす整骨院グループ、ほんじょう整骨院、本多鍼灸整骨院、まはろ接骨院、みやざき鍼灸整骨院、モアはりきゅう整骨院、りきたけ整骨院、iCure テクノロジー株式会社、M-スマイル整骨院等

(就職指導内容)

就職支援室を中心とした就職支援・指導を実施している。セミナー・講座を開催し、履歴書の書き方、面接の受け方など具体的な指導を行っている。医療機関等からの協力によりインターンシップを実施し、学生に対し職業に従事する動機づけを行っている。

(主な学修成果（資格・検定等）)

資格・検定名	受験者数	合格者数
柔道整復師国家資格	62人	62人
JATI-ATI	16人	16人

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
187人	27人	14.4%

(中途退学の主な理由)
 経済的事由
 成績不良

(中途退学の主な理由)
 奨学金や教育ローンの拡充をはかり、経済的困難な学生のサポートに努めている。
 入学予定者に対するサポートデスクを立ち上げ、入学までの学力向上を図っている。
 複数担任制を導入し、学生へのきめ細やかなサポートを継続している。

分野 医療		課程名 医療専門課程	学科名 鍼灸科	専門士 ○	高度専門士		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2685 単位時間/単位	2025 時間	0 時間	180 時間	0 時間	480 時間
			2685 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人		121人	0人	10人	17人	27人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載したシラバスを作成しホームページ上で公開する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の成績は100点満点とし、定期試験及びその他の各種資料（定期試験以外の試験、学習態度、出席状況等）に基づいて決定する。原則として60点以上を合格とする。実技実習、臨床実習の成績についても同様とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。毎学年ごと授業日数の3分の1以上欠席したものは進級、卒業せしめないものとする。
学修支援等
（概要） クラス運営は複数担任制を導入している。出席状況、補充指導等とおして日々の状況をクラス担任が把握し、保護者との連携を密に取り対応している。また学生支援室を設置し、学生相談の場として万全なフォロー体制を構築している。さらに附属クリニックにおける専門医の健康相談等の場を設けている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
53人 (100%)	0人 (0%)	38人 (71.7%)	15人 (28.3%)
（主な就職、業界等） 鍼灸院：伊都整骨院/梅の癒整骨院/おきゅう&はり Rei-zona/介正鍼灸整骨院スポーツガーデン香椎/香椎はりきゅう整骨院/體整骨院/かわしまはりきゅう整骨院/かわはら整骨院・鍼灸院/こころ在宅ケア/堺整骨院/佐々木整骨院/スポーツトレーナーチーム シームズはりきゅう整骨院/城南スポーツ整骨院鍼灸マッサージ院/鍼灸整骨院イズミ/鍼灸整骨院三六/スポーツコンディショニングプロモーション・ジン/すみ整骨院/タケダスポーツ・ビューティークリニック/たんぼぼ整骨院/中州美容鍼灸院/希整骨院/ひらい鍼灸整骨院/六花鍼灸整骨院&整体院/SCL 鍼灸整骨院/TORQUE 鍼灸整骨院/ふるかわ整骨院/ひかり整骨院/ひのくま整骨院/よこやま整骨院/株式会社フューチャーシップ/東洋鍼灸研究			

院 一心堂/株式会社 KITAERU/CALISTA 株式会社/株式会社エバーグリーン/ CAJ KATSUNO 鍼灸整骨院									
(就職指導内容) 就職支援室を中心とした就職支援・指導を実施している。セミナー・講座を開催し、履歴書の書き方、面接の受け方など具体的な指導を行っている。医療機関等からの協力によりインターンシップを実施し、学生に対し職業に従事する動機づけを行っている。									
(主な学修成果 (資格・検定等)) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はり師・きゅう師国家試験</td> <td>53 人</td> <td>53 人</td> </tr> <tr> <td>JATI-ATI</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> </tr> </tbody> </table>	資格・検定名	受験者数	合格者数	はり師・きゅう師国家試験	53 人	53 人	JATI-ATI	1 人	1 人
資格・検定名	受験者数	合格者数							
はり師・きゅう師国家試験	53 人	53 人							
JATI-ATI	1 人	1 人							
(備考) (任意記載事項)									

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
144 人	4 人	2.8%
(中途退学の主な理由) 経済的事由 成績不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 奨学金や教育ローンの拡充をはかり、経済的困難な学生のサポートに努めている。入学予定者に対するサポートデスクを立ち上げ、入学までの学力向上を図っている。複数担任制を導入し、学生へのきめ細やかなサポートを継続している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	理学療法科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3430 単位時間／単位	2331 時間	114 時間	835 時間	0 時間	642 時間
			3922 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
320人		262人	0人	13人	28人	39人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載したシラバスを作成しホームページ上で公開する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の成績は100点満点とし、定期試験及びその他の各種資料（定期試験以外の試験、学習態度、出席状況等）に基づいて決定する。原則として60点以上を合格とする。実技実習、臨床実習の成績についても同様とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。毎学年ごと授業日数の3分の1以上欠席したものは進級、卒業せしめないものとする。
学修支援等
（概要） クラス運営は複数担任制を導入している。出席状況、補充指導等をとおして日々の状況をクラス担任が把握し、保護者との連携を密に取り対応している。また学生支援室を設置し、学生相談の場として万全なフォロー体制を構築している。さらに附属クリニックにおける専門医の健康相談等の場を設けている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
60人 （100%）	6人 （10%）	54人 （90%）	0人 （0%）
（主な就職、業界等） 病院・介護施設等：あさのひ整形外科クリニック/大木整形・リハビリ医院/黒田整形外科医院/こばやし整形外科/早良病院/整形外科・形成外科 よしだクリニック/たかお整形外科/高良台リハビリテーション病院/タケダスポーツ・ビューティークリニック/デイケアセンター 鎌/なかむら整形外科/西福岡病院/直方病院/福岡青洲会病院/福島整形外科クリニック/まつもと整形外科クリニック/三野原病院/みやにし整形外科リウマチ科/吉本整形外科クリニック/りらく城西/今村病院/山田整形外科クリニック/愛健医院/貴田神経			

内科・呼吸器科・内科病院/井野辺病院/国東市民病院/黒木記念病院/びろうの樹脳神経外科/大阪整形外科病院/北大阪ほうせんか病院/摂津医誠会病院/馬場記念病院/ならまちリハビリテーション病院/赤羽リハビリテーション病院/鈴木リハビリテーション病院/緑成会病院/新座志木中央総合病院/富家病院/吉川中央総合病院/行徳総合病院		
(就職指導内容) 就職支援室を中心とした就職支援・指導を実施している。セミナー・講座を開催し、履歴書の書き方、面接の受け方など具体的な指導を行っている。医療機関等からの協力によりインターンシップを実施し、学生に対し職業に従事する動機づけを行っている。		
(主な学修成果 (資格・検定等))		
資格・検定名	受験者数	合格者数
理学療法士国家資格	60人	54人
JATI-ATI	18人	18人
(備考) (任意記載事項)		

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
265人	27人	10.2%
(中途退学の主な理由) 経済的事由 成績不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 奨学金や教育ローンの拡充をはかり、経済的困難な学生のサポートに努めている。入学予定者に対するサポートデスクを立ち上げ、入学までの学力向上を図っている。複数担任制を導入し、学生へのきめ細やかなサポートを継続している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	診療放射線科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2745 単位時間／単位	1755 時間	240 時間	540 時間	180 時間	30 時間
			2745 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
150人		189人	1人	14人	20人	34人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載したシラバスを作成しホームページ上で公開する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の成績は100点満点とし、期試験及びその他の各種資料（定期試験以外の試験、学習態度、出席状況等）に基づいて決定する。原則として60点以上を合格とする。実技実習、臨床実習及び体育実技の成績についても同様とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。毎学年ごと授業日数の3分の1以上欠席したものは進級、卒業せしめないものとする。
学修支援等
（概要） クラス運営は複数担任制を導入している。出席状況、補充指導等とおして日々の状況をクラス担任が把握し、保護者との連携を密に取り対応している。また学生支援室を設置し、学生相談の場として万全なフォロー体制を構築している。さらに附属クリニックにおける専門医の健康相談等の場を設けている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
54人 (100%)	10人 (18.5%)	44人 (81.5%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 病院等：飯塚嘉穂病院/医療情報健康財団/ 貝塚病院/かしい駅前内科・脳神経クリニック/佐田整形外科病院/西尾病院/久恒病院/福西会病院/福田病院/福岡大学西新病院/門司掖済会病院/サンテ溝上病院/諸隈病院/井上病院/松浦中央病院/新健幸クリニック/ハートライフ病院/日田検診センター/松原リウマチ科整形外科/天満橋中央クリニック/興生総合病院/大洲記念病院/村上記念病院/城陽江尻病院/姫路循環器病センター/洛和会音羽病院/にいみ整形外科/佐々総合病院/戸塚共立第1病院附属サクラス乳腺クリニック/戸塚			

共立リハビリテーション病院/よこすか浦賀病院/戸田中央総合病院/ TMG あさか医療センター						
(就職指導内容) 就職支援室を中心とした就職支援・指導を実施している。セミナー・講座を開催し、履歴書の書き方、面接の受け方など具体的な指導を行っている。医療機関等からの協力によりインターンシップを実施し、学生に対し職業に従事する動機づけを行っている。						
(主な学修成果 (資格・検定等)) <table border="1" data-bbox="344 535 895 633"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療放射線技師国家資格</td> <td>54人</td> <td>44人</td> </tr> </tbody> </table>	資格・検定名	受験者数	合格者数	診療放射線技師国家資格	54人	44人
資格・検定名	受験者数	合格者数				
診療放射線技師国家資格	54人	44人				
(備考) (任意記載事項)						

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
204人	20人	9.8%
(中途退学の主な理由) 経済的事由 成績不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 奨学金や教育ローンの拡充をはかり、経済的困難な学生のサポートに努めている。入学予定者に対するサポートデスクを立ち上げ、入学までの学力向上を図っている。複数担任制を導入し、学生へのきめ細やかなサポートを継続している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	看護科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3000 単位時間／単位	1965 時間	0 時間	1035 時間	0 時間	0 時間
			3000 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
200人		189人	0人	13人	58人	71人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載したシラバスを作成しホームページ上で公開する。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>各科目の成績は100点満点とし、定期試験及びその他の各種資料（定期試験以外の試験、学習態度、出席状況等）に基づいて決定する。原則として60点以上を合格とする。実技実習、臨地実習及び体育実技の成績についても同様とする。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。毎学年ごと授業日数の3分の1以上欠席したものは進級、卒業せしめないものとする。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>クラス運営は複数担任制を導入している。出席状況、補充指導等をとおして日々の状況をクラス担任が把握し、保護者との連携を密に取り対応している。また学生支援室を設置し、学生相談の場として万全なフォロー体制を構築している。さらに附属クリニックにおける専門医の健康相談等の場を設けている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
33人 (100%)	0人 (0%)	33人 (100%)	0人 (0%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>病院等：石西整形外科医院/西福岡病院/のぞえ総合心療病院/福岡記念病院/福西会病院/牟田病院/佐世保市総合医療センター/ JCHO 湯布院病院/人吉医療センター/日本医科大学付属病院/戸田中央総合病院/東京女子医科大学八千代医療センター</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>就職支援室を設置し、担当の副校長、学科長を中心とした就職支援・指導を実施してい</p>			

る。セミナー・講座を開催し、履歴書の書き方、面接の受け方など具体的な指導を行っている。医療機関等からの協力によりインターンシップを実施し、学生に対し職業に従事する動機づけを行っている。

(主な学修成果(資格・検定等))

資格・検定名	受験者数	合格者数
看護師国家資格	33人	33人

(備考) (任意記載事項)

2020年4月定員40名を80名に増員

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
153人	9人	5.9%
(中途退学の主な理由) 経済的事由 成績不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 奨学金や教育ローンの拡充をはかり、経済的困難な学生のサポートに努めている。 入学予定者に対するサポートデスクを立ち上げ、入学までの学力向上を図っている。 複数担任制を導入し、学生へのきめ細やかなサポートを継続している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
柔道整復科	20 万円	80 万円	60 万円	
鍼灸科	20 万円	80 万円	60 万円	
理学療法科	20 万円	50 万円	70 万円	
診療放射線科	20 万円	80 万円	70 万円	
看護科	20 万円	80 万円	70 万円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公表 https://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 自己点検・自己評価結果について学校職員以外の関係者による評価を行う。学校関係者評価委員会を設置し、年1回以上委員会を開催する。評価委員会は、学校運営の改善を目的としており、企業等の役員又は職員、地域住民、業界等の代表7名で構成される。また委員会では、自己点検・自己評価に基づき、教育理念、学校運営、学修成果等について評価並びに改善方策を提案していただく。校長は実施責任者として改善方策を運営会議や教職員会議に報告し活用を図る。なお、学校関係者評価内容は報告書にまとめ、ホームページ上で公開している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
朝日ホーム有限会社 顧問	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (1年)	地域住民
福岡医療専門学校 非常勤講師	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (1年)	有識者
うえの整骨院 院長	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (1年)	卒業生 (6期生)
有限会社ひかり (通所介護ライズ)	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (1年)	企業等委員
医療法人西福岡病院 放射線科	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (1年)	企業等委員
はり灸院・整骨院・整体院 Re. 庵	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (1年)	卒業生 (10期生)
医療法人鵬志会 別府病院	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (1年)	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公表 https://www.jusei.ac.jp/outline/hyoka.html
第三者による学校評価 (任意記載事項) 評価団体名：特定非営利活動法人 私立専門学校等評価研究機構 受審年月：平成 29 年 3 月 一般財団法人リハビリテーション教育評価機構 受審年月：平成 29 年 3 月

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ： https://www.jusei.ac.jp/ 学校案内 募集要項
--

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。